

## 海外留学等体験談

出発時学年	高校1年生
留学期間	2023年8月4日～2024年5月31日
留学先	アメリカ合衆国
国名	
留学しようと思ったきっかけ (250字程度)	<p>中学2年生の頃、学校から2週間ほどの短期留学のチラシが配られ、カナダに行きたくて申し込みもしていました。結局コロナの影響で延期の末に中止となってしまい、私がひどく落胆していたときに両親が長期留学の選択肢を提示してくれ、それが留学のきっかけとなりました。そのときは留学の明確な目標はなく、外国に行ってみたいという単純な興味でした。それから留学の 때가 近づくにつれて、留学の目的について考えるようになりました。英語力の向上はもちろんのこととして、私の目的は異文化交流や知見を広げることにあると思うようになりました。そのことが、さらに留学意欲を得るきっかけにかなったと思います。</p>
留学を終えて・留学する前の自分と比べて (300字程度)	<p>留学する前と比べて変わったところは、英語を話すことへのためらいや抵抗感がなくなったことです。日本にいるときやアメリカに来てしばらくは、自分の英語への自信のなさから話すことをためらっていました。しかし、そうしていても楽しくないし、英語を身につけることへの悪影響を及ぼすと思ったので、頑張って話すようにしました。英語を話すことへの抵抗感をなくすことで、考える前に英語が出てくるような感覚を習慣にすることができました。</p> <p>それと、家事を手伝うようになりました。日本にいたときは母に任せっきりで、自分はほとんど何もしていなかったのですが、アメリカに来てからは毎日家事を手伝っています。アメリカは日本と比べて、みんなで家事を分担してやる意識が高いように思います。皿を洗う、ゴミ出しをする、洗濯も自分でやる、など、どれも簡単なのに日本ではやってこなかったのが、自分を見直して日本でもやろうと思うきっかけになりました。</p>

<p>印象に残っていること 苦勞したこと（150字程度）</p>	<p>印象に残っていることは、学校のクラスでなにか活動やイベントなどをするとき、生徒たち自身でファンレイジングをしていることです。誰かのために募金をしたり、逆に自分のクラスのためにチョコレートを頑張って売ったり、日本ではなかなかできない経験だと思いました。</p> <p>苦勞したことは、英語でのコミュニケーションです。留学して最初の頃は、英語のスピードについていけずに相槌を打つことしかできず、what do you think?と聞かれてもうまく返せないということがありました。</p>
<p>将来について・今後の目標 （150字程度）</p>	<p>将来についてはまだ明確ではありませんが、宇宙に関わる仕事に興味があります。英語が扱えるようになるだけで、読める、聞ける、表現できることが格段に多くなり、英語が主体の仕事ではなくとも、それで得られるものは必ず役に立つと思います。</p>
<p>留学を希望する人へアドバイス （150字程度）</p>	<p>留学を楽しむためには、友達をたくさんつくること、人付き合いを面倒くさがらないことが大切だと思います。思い出を残すためにも、英語力を伸ばすためにも、友達は本当にいい存在です。多少無理してでも、人付き合いに積極的になってみるといいと思います。</p> <p>日本を出て様々な価値観に触れることは、想像以上に充実感に溢れていて、幸せです。自信にもなるし、自力で困難を乗り越える力もつきます。頑張ってください。</p>

